

学校名 <p style="text-align: center;">玉城こども園</p>	連絡先 TEL : 098 - 948-7511 Eメール : tamagusuku-cc@iwakikai.net
--	---

1 実践事項

「遊びこむ幼児を育む」

タイトル：「“遊び込む体験”から友だちとの“協同的な活動”の経験」

2 実践内容

- オオゴマダラの幼虫を観察し、蝶へと成長した喜びを共感する。
- 子どもの興味や関心に基づいた生活運動発表会『虫取り』の内容になるように、観察しながら蛹や蝶の羽、絵などの製作をするための環境構成や援助の仕方を工夫する。

3 説明資料

① オオゴマダラの幼虫観察

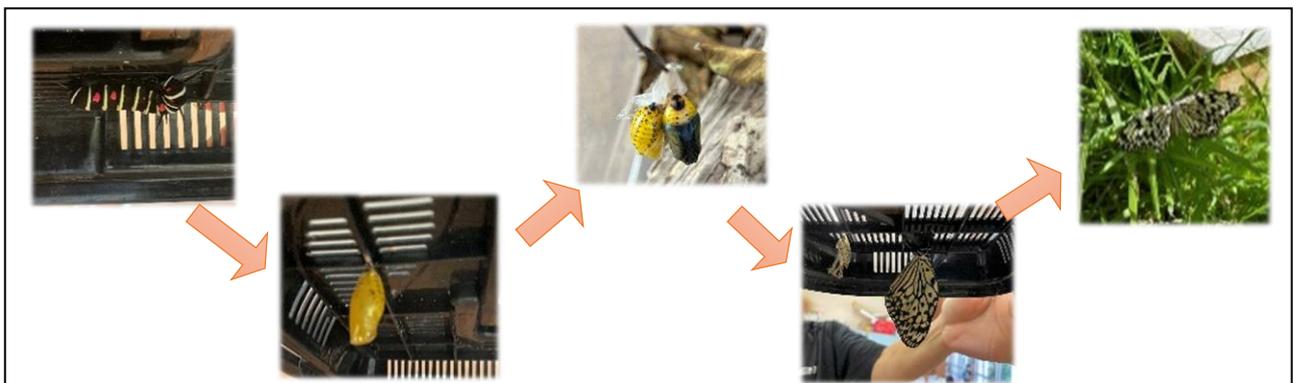


○オオゴマダラの幼虫の食草（ホウライカガミ）を図鑑で調べ、園庭から探しかごに入れる。

【自然との関わり・生命尊重】【思考力の芽生え】

○虫眼鏡で観察、糞の掃除をする。【道徳性・規範意識の芽生え】

② オオゴマダラの成長過程



○幼虫から蛹が増えていく様子を楽しむ。【数量への関心】

○幼虫から蛹、蛹から蝶へと成長する様子を毎日観察しながら見守る。【思考力の芽生え】

○蝶に代わる日を今か今かと心待ちにする子どもたち

○蝶に成長したオオゴマダラを観察した後は自然に帰す。【自然との関わり・生命尊重】

【自然との関わり・生命尊重】【思考力の芽生え】

③ 生活運動発表会で『虫取り』を劇風に表現するための製作



- オオゴマダラの羽を制作
子ども達同士で意見を出し合い、
模様、形などを試行錯誤して作る。
- 【言葉による伝え合い】
- 【豊かな感性と表現】
- 【協同性】



- 一人ひとりが大きな紙にのびのびと描きたい昆虫の絵
を描く。描きながら「カマキリ描いた」「クワガタ描こ
う」と会話も弾む。
- 【言葉による伝え合い】【豊かな感性と表現】

④ 生活運動発表会で『虫取り』でオオゴマダラの成長を劇風に表現



- 蛹を金色のビニール袋で表現。
- 蛹を観察しながら模様を描いて、蛹になりきる。
- 【言葉による伝え合い】【協同性】
- 【豊かな感性と表現】



- 運動生活発表会で、虫取りを表現。
- カマキリやカエル、蝶になりきる。
- 【言葉による伝え合い】【協同性】
- 【豊かな感性と表現】

4 成果

- ・身近な自然環境での一人ひとりの気づきや発見を友だちや教諭と伝え合うことで、相手のよさに気づいたり、飼育活動に対しての学び、理解が深まった。また、遊びや活動をする楽しさを味わうことができた。
- ・生活運動発表会で、オオゴマダラの成長を製作表現する過程を通し、協同的な活動を援助することができた。
- ・オオゴマダラの幼虫観察だけではなく、製作表現と繋げ遊びの継続、発展が見られた。

5 課題

- ・園児理解を深めると共に遊びや活動の中で子ども達の興味、関心に寄り添えるような援助や環境構成を工夫していく。
- ・子ども達の遊びこんでいることを生活運動発表会に展開していくための過程の工夫をしていく。